

ユーモアスピーチ船橋

2022 (R4) 年 9 月 8 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

189 回船橋ユーモアスピーチ

2022 年 9 月 8 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「備え」「見通し」
「自由題」「失敗題」

ロングスピーチ

松永 成三郎さま 「老化現象とは」

原田 益次さま

「ダジャレ小ばなし体験＋ミニ落語講座」

8 月 4 日の参加者：常廣、山中、川田、佐々木、松永、
入江、飯野、中久木、原田、山田、小林、町田、植野、
長嶋 14 名

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 500 円

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 15:15~17:30

会場 船橋中央公民館 第2集會室
4階

ロングスピーチ (8 月 4 日)

「日本の伝統の正体」

山中 昇さま

新潮社文庫の「日本の伝統の正体」(藤井青銅著)について、概略と興味深いポイントを説明しました。この本は、日本の伝統がいつ、いかにして創られ、日本人はそれをどのようにしてありがたがり、受け入れてきたのかを調査し、そこにはいつかのパターンがあることを突き止めたことが紹介されています。詳しくは、是非、この本をお読みください。



ロングスピーチ (8 月 4 日)

「或 集中治療室の体験談」

山田 正國さま

心臓の大動脈弁移植手術後に別の病室に移りますよと術前に予告されていたので、麻酔から覚醒し、夕食後ストレッチャーに乗せられて、別室に移送された集中治療室を予想していたのですが、そこはユーモアスピーチで使用している部屋の 2 倍ぐらい簿広さの洋間で高価な絨毯が敷き詰めてあり、大きなソファベッドが 3 台ぐらいおいてあり、大邸宅のリビングルームのような感じ、部屋の半分には事務用デスクが 10 台ぐらいあり、その上には稼働中のパソコンが 7~8 大おいてあったが、部屋には人はいなかった。付き添いの看護師にここが集中治療室ですか？聴けばそうですよとの返事、そのたの丁度品は私が寝ているソファとパソコン群のあるエリヤの間位にマイクロ菩薩像らしいものが向こう向きにおいてあり、その手前には 4 枚おりの格子状の衝立おいてあり、一見寺院の金堂のようでもあるが、全く生活感のない国籍不明の部屋であった。



部屋の両側には作り付けの間仕切りパネルがあり、その陰に隣室に通じる出入り口があるようだ。暫くすると事務職員らしい人が入ってきてパソコンを眺め何かメモを取り退室していった、しばらくすると別の職員が入室、特にデスクに座るわけでもなく、次にまた別のひと 山田です宜しくとあいさつすれば 【お聞きしてます】との返事で そのうち眠くなり、目を覚ますと部屋の様子が全く変わっており、対面する壁には簾がかけられ、一見和風の部屋にみえた。しかし今思えば仏像と格子状の衝立は同じ場所にあった。多分同じ部屋だったと思う。

そのうち正面の壁の壁かけ簾のかげから小坊主の真っ黒な影が一体現れた。それがたちまち4体にコピーされたそして、4体一斉に消えた。次に黒い付け下げを着て三味線のような楽器を持った女性が入室し、仏像の前に座り、隣の住職と一言二言話すと二人そろって退室した。これは何だろう、バーシャルか リアルか、突然帰宅したはずの付き添い看護婦さんが現れ、シッカリ見て覚えておくとよいと退室して行った。次に目が覚めたときはたくさんのパソコンがある真中にいた直ぐ診察室に転送された。退院後この変な映像は全く見ないから、あれが治療だったんだ

良く分からない。

3 分間スピーチダイジェスト テーマ 「暑さ対策」「値上げ」

川田 茂雄：「電車の中の一期一会」

先日、この船橋ユーモアからの帰りの電車で、日暮里から池袋へ向かっていた時、突然隣り席の男性が、私が手にしていたノートを覗き込みながら、『何してるの?』と、声を掛けてきました。私より少し年配で、服装のセンスは1ランク上と言う感じの人です。『今日3分スピーチの会が有って30秒近くオーバーしてしまったので、字数を減らす練習をしているんです。』と言うと、『どんな話?』と聞くので、『毎日酒を飲み過ぎる私が、1合に減らす話です。』すると彼は、『俺は毎日2合だよ!』と。

山中 昇：「謝肉祭」

リオのカーニバルは「謝肉祭」。神に、肉が豊富に食べられることを感謝するお祭りです。ところが、日本では、これだけ肉料理が豊富であるにもかかわらず、「五穀豊穰」を神に感謝するお祭りはあっても「謝肉祭」が無いのです。これは大きな疑問であり、日本人の本質に突き当たるかもしれない命題です。さらに研究していきます。

中久木 一乗：「暑さ対策」

「クーラー・扇風機と水飲み」が強制的国家命令!。私は、眠・食・動が基本。眠る贅沢も原子力発電に反感持ちながらの室温調節が不可欠。仕事しないで間食が増え、良質な食事は疎か。動くには金の要らない道路を歩く。昼は「日射病」、夜は視力が心配で、早朝に歩くが、犬もつれず鞆も持たないのは怪しいので、トングと紙袋持って、「不法投棄されたタバコの吸い殻」の実態調査をしながら、毎朝7000歩。以上の報告短文を若い人たち20人ほどに送ると意外に好評で、多くの礼状が「とてもサマイ論文を有難う」とあり、暑さ対策に役立っている。

山田 正國：「暑さ対策」

TVでこまめに冷房するように報じているので、我が家では28度℃または29℃にして寝るようにしている外気温が設定温度を下回ればエアコンは止まるから電気は

無駄にならない。それにしても暑いね。

町田 雅和：「値上げ」

値上げラッシュですが、新聞広告に、大谷選手のサインボールが 30 万円と出ていました。限定 300 個、全部売れると 9000 万円凄いですね、更に上を調べたら、あのバンクシーの絵は 13 億円、もっと上がありまして、東京オリンピックでカヌー競技などに使われた、海の森水上競技場は建造費が 303 億円、しかもオリンピックの後、利用者は少なく、毎年約 1 億円の赤字が見込まれる。もう食料品が 10 円 20 円上がったと騒いでいる場合じゃありません、本当に。でも船橋ユーモアスピーチの会にとって一番身近で困った「値上げ」は、バーミアンラーメンが 100 円値上げされたことでしょうか。

長嶋 秀治：「値上げ」

いままで無料だったサービスが有料になるというのは値上げと同じようなものではないか。銀行で新券の両替を頼んだところ 100 枚まで 2200 円の手数料がかかるという。例えば 5000 円札を千円の新券 5 枚に両替する場合 7200 円必要になる。もう頼めない。もう一つゆうちょ銀行の ATM で硬貨の預け払いにも手数料がかかる。例えば 1~25 枚預け入れると 110 円、26~50 枚では 220 円の手数料。払い戻しでは 1 枚以上 110 円の手数料がかかる。硬貨受難である。これからもこの手の手数料設定が生まれるのではないかと憂慮する。

入江 清之：「暑さ対策」

暑さ対策として有名なスペインの「シェスタ」は昼休憩を 3 時間余取る伝統的なものです。同国の真夏の直射日光は強く、昼から仕事にならないと企業など社会全体で 3 時間余の昼休憩を取ります。今年の欧州は異常気象でイギリスでは過去最高の 40 度超えてロンドンの線路が歪み列車は運休、郊外の住宅や山林でも火災発生。フランスのボルドー地方では熱波で山火事が多発、住民 3 万人が避難。スペインでは 45 度超えるの日もあり、山林火災が多発。このように欧州は高温・熱波で山火事が発生し、各国**火消しに火の車**。シェスタは勤勉な日本人にはムリだ。何しろ日本人は古い精神・根性論で「心頭滅却すれば、火もまた涼し」と念じるから。

松永 成三郎：「私の失敗談」

7 月下旬にユーモアスピーチの会報が送信されてきました。いつものようにざっと目を通して最後に 9 月次期例会の予告の欄に目をとめた。その際予告の「9 月」を来月の 8 月となぜか読み間違えたのが間違いの始まりでした。しかも 8 月例会は本来の第 2 木曜日である 11 日が「海の日」の休日になるので、公民館が休館となるためその前の週の 4 日に早めることになったとのこと。さー大変、急いでロングスピーチの原稿を用意しなければ、とちょっと慌てる。さて当日のレジメを何とかまとめ、メールで町田さんに連絡したところ「松永さんのは 9 月の発表のはずだけど……」と返事が来て私の早とちりの間違いに気が付いた次第です。おかげでたっぷり推敲する余裕が生まれ、これには得をした思いでした。

飯野 望：「暑さ対策」

昔は、よしず、打ち水、うちわ、浴衣、すいか、かき氷など、色々ありましたが、花火・金魚すくい、更に噴水・ペンギン・白熊、更に・崖の上・綱渡り・屋上現代の究極の暑さ対策は……リモートで上は背広で下ステテコ！！

植野 晏生：「コロナの感染者になりました」

女房が千葉の発熱外来に行ったら、感染者と判定され以来濃厚接触者になりました。2～3 日経ち 37℃の微熱とどの痛みが出たので、近所の医者に電話すると締め切ったのでネットで申し込めと。ネットで申し込むと間違っか翌日来いと。翌日行くと抗原検査で陽性と認定。この間助かったのは隣のマンションに住む長女と孫、置き配の弁当を頼んでくれるなど面倒を見てもらう。何事もなかったかの如く外出自粛期間が終了した。皆さん発熱外来が満員なのでお気をつけて。

予告：10月 「船橋ユーモアスピーチの会」

10月13日(木) 15時15分～ 船橋中央公民館 4階 第2集会室
ロングスピーチ

町田 雅和さま：「昔々の脳トレクイズ」

長嶋 秀治さま：「山の雑記帳から～山の動物～」

スピーチテーマ 「返上」、「やすらぎ」、「自由題」

※ 3 分間スピーチのダイジェストを、200 字程度にまとめて送って下されば、会報誌に掲載いたします。 mac555new@ybb.ne.jp

